

# 笠間市の新たな清掃施設の整備について

## 1. 笠間市のごみ処理体制の主な経過

平成18年3月～  
(3市町合併直後のごみ処理体制)

笠間地区	(一財)茨城県環境保全事業団 エコフロンティアかさま * 笠間市福田地内
友部地区 岩間地区	笠間・水戸環境組合 環境センター * 笠間市長兎路仁古田入会地

令和元年度・令和2年度  
(組合解散に伴う市直営化)

令和元年度末に「笠間・水戸環境組合」が解散となったことで、令和年度から、「環境センター」は、市直営の施設「笠間市環境センター」として稼働することとなりました。

令和4年度  
(持ち込みごみの統一)

これまで、エコフロンティアかさまに持ち込んでいた、笠間地区の「家庭系・事業系ごみ」を「笠間市環境センター」で受け入れることとしました。

令和5年度  
(集積ごみの統一)

笠間地区の「集積ごみ」を「笠間市環境センター」で処理することで、笠間市全域のごみ処理体制を統一しました。

## 2. 笠間市環境センターの抱える課題および新たな清掃施設の整備に向けて

平成4年の稼働から**31年が経過**し、施設や設備の**老朽化**が進んでおり**修繕費の負担**が課題となっています。

現在市では、**令和10年度稼働**を目標に、**新清掃施設の整備**に向けて**計画を進めています**。



\* 笠間市環境センター（外観）



# 笠間市の新たな清掃施設の整備について

## 3. 新たな清掃施設整備予定地および周辺図



## 4. 施設整備の基本方針

### 1. 安心・安全・安定的な施設

- 公害防止基準を遵守し環境保全対策に注力した施設
- 事故やトラブル等が少ない安全で安定的な施設
- 災害発生時にも安定した稼働ができる施設
- ごみ処理量・ごみ質による変動にも対応でき、長期間にわたり、安定した稼働を持続的に行うことができる施設

### 2. 環境負荷低減可能な施設

- 環境負荷ゼロへの挑戦（ゼロカーボンシティ宣言）、（プラスチックごみゼロ宣言）のもと、環境負荷軽減となる施設（温室効果ガスの排出削減に配慮）
- 循環型社会の構築に向けてごみの減量化及び資源化を適正に行うための施設

### 3. 経済性に優れた施設

- 建設から管理・運営まで経済性・効率性が高い整備を実現
- エネルギー回収効率の高い発電設備等を備え、発電した電力を有効に利用する

### 4. 地域と共存する施設

- 環境への関心を高めることを目指し、市民が環境学習の場として活用でき「削減」「再利用」「再資源」+「再生可能」の意識向上に寄与できる施設

## 5. 今後のスケジュール

	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	
施設整備計画	[Blue bar spanning R4 to R6]								
設計・建設工事				[Blue bar spanning R7 to R10]					[Blue arrow pointing right]
清掃施設稼働							[Red arrow pointing right]		